

【地理教育フェス2025(夏の陣)】当日の発表スケジュール

時間	発表タイトル	発表内容	発表者名(所属)
13:00～ 13:05	はじめに:趣旨・スケジュール説明		岩見和行 (「地理教材共有化の会」共同代表者)
13:05～ 13:25	記録から学ぶ、減災の重要性	東日本大震災の記憶がない世代に、どのように当時起きた出来事を伝え、「減災」の意識を育てることができるか、震災当時中学生だった教員が伝える、という授業実践です。	星大地 (福島県立磐城桜が丘高校)
13:25～ 13:45	地理授業ネタ10連発 ～クスツと笑いをとるネタから真面目なネタまで～	ネタが命の地理の授業。ネタがなければ、50分の授業は生徒にとっても教師にとっても地獄です。これまで授業準備を行い、見つけてきたネタの中から10のネタを紹介させていただきます。	ちりくぼ (高校地理教員)
13:45～ 14:05	短く楽しくアウトプット・ペアワーク	短くて楽しい高校地理のアウトプットシートの活用をご紹介します！例えば気候分布、農業統計、教えたただだと不安ですよ！でもアウトプットする時間ないですよ。そこでアウトプットシートを活用して短くて楽しいアウトプット・ペアワークをしましょう！	トフィー (松竹芸能)
14:05～ 14:25	スーパーで見つけた地理教材	このマークは何？ここには何が書いてある？ハラル、エコレール、多言語表記など身近なものから学ぶ地理	堀川ゆきこ (新潟県立高校)
14:25～14: :35	休憩		
14:35～ 14:55	もっと人口を意識しようよ	地域を理解しようとする時、人口に着目するとそれが深い理解への補助線となります。まずは身近な地域の人口を暗記しましょう。	柴田祥彦 (東京都立三鷹中等教育学校)
14:55～ 15:15	学びは教室の外に溢れている -地方と札幌での地理総合-	地域や大学生や沖縄県東京都の中高生との連携授業、札幌大通公園周辺と二条市場でのフィールドワーク	内田大資 (市立札幌大通高等学校)

		クについて発表します。皆様にとって実りある時間になるように一生懸命頑張ります。	
15:15～ 15:35	地理総合の導入授業 ～身近な学校・学校生活を事例に～	地理総合の導入の授業の事例紹介です。①地理とはどんな学問か、②1年間地理を学ぶ際に大切な土台となる知識はなにかを、身近な学校・学校生活を事例に理解してもらう試みです。	岩見和行 (神奈川県立湘南高等学校)
15:35～ 15:40	おわりに:今後の展望と閉会宣言		岩見和行 (「地理教材共有化の会」共同代表者)

※1人あたり20分(発表時間15分+質疑応答5分)

【イベント後】懇親会 **18:00～20:00** 場所:新宿近辺(具体的なお店は未定)